

# コーポレート・ガバナンス

社会インフラを担う企業として、  
ステークホルダーの皆さまへの責任を果たすために

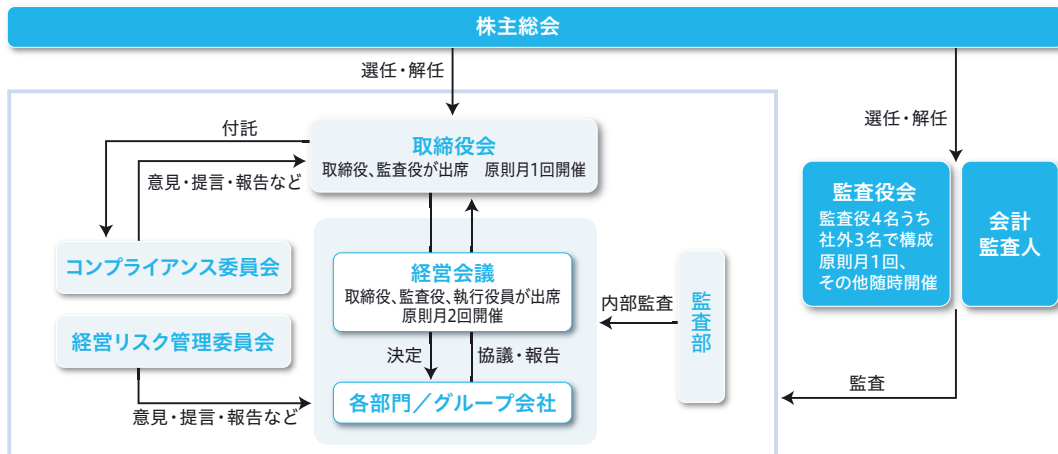
## 内部統制

### 経営の健全性、透明性の確保

当社では、重要な業務執行に関する事項を決議するための取締役会に加えて、経営に関する重要な事項について協議し情報共有等を行うための経営会議を開催しています。

また、更なる経営の監督・監査の強化を目的として、社外取締役・社外監査役を選任し、社外における豊富な知識・経験を当社の経営・監査業務に活かすことで、経営の健全性・透明性の確保に努めています。

さらに、コーポレート・ガバナンスを充実させ、業務を適正かつ効率的に遂行するために、コンプライアンス委員会や経営リスク管理委員会などの内部統制システムを整備し、運用状況を定期的に確認することにより、経営の健全性・透明性の確保に努めています。



## 公正な取引

### 基本的な考え方

「公共調達に係る契約に関する事務を適正かつ円滑に処理し、公正性・透明性・競争性を確保しつつ会社の経営の効率化を図る」という目的達成のため、基本方針をもとに取引を行っています。

**契約の基本方針**

1. 競争原理と経済性の追求
2. 品質の確保と更なる向上
3. 契約機会の提供と拡大
4. 適正な契約相手方の選定
5. 法令等の遵守

### 発注事務に係る綱紀保持

発注者の綱紀保持に関する規程を制定し、発注事務に対する社会の信頼確保に向けて取り組んでいます。

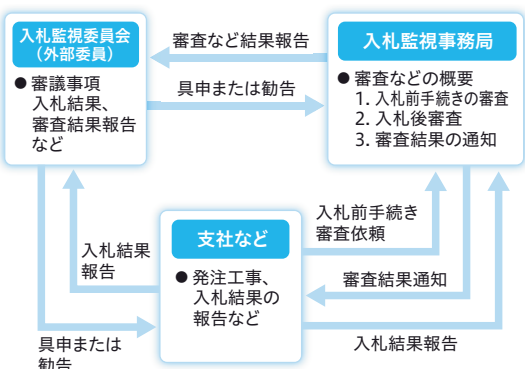
この規程には、社員が遵守すべき事項として、情報の適切な管理、事業者との応接方法及びこれらに抵触した事実を確認した場合の通報義務等を定めています。

また、この取り組みについて、事業者の方々からの理解、協力を得るために、ウェブサイトや入札に関する指示書でお知らせしています。

### 契約に関する情報公表と適正な契約相手方の選定手続きを行っています

契約手続きの透明性確保のため、工事・調達等の入札・契約情報をウェブサイト内の「調達・お取引」で公表しています。

また、入札契約手続きの過程及び結果について、各支社に弁護士、大学教授などの有識者からなる「入札監視委員会」を設置し定期的に審議を受け、ウェブサイト上で審議概要を公表しています。



調達・お取引

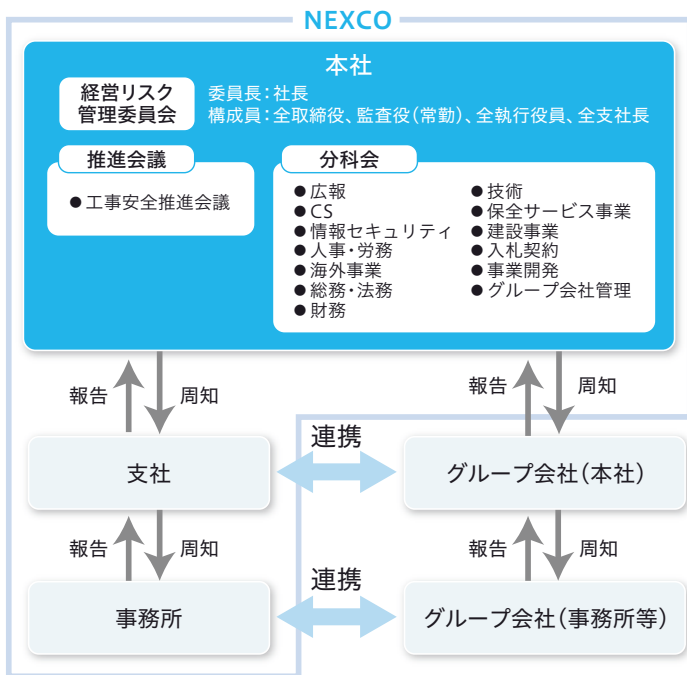


入札監視委員会の審議概要



リスク  
マネジメント

当社グループの事業活動に伴うリスクについては、現場を担う事務所及び支社において、グループ会社と連携しながらリスクの洗い出しを行う等自律的に管理していくとともに、当社グループ全体のリスクを統括的に管理する「経営リスク管理委員会」を組織し、リスクの評価・見直しや、予防措置ならびにリスク発現時の対応状況の検証を行うなど、継続的なリスクマネジメント活動を推進しています。



### 工事の安全管理

工事の安全管理については、以下の3点を柱とした取り組みを実施し、工事の安全性向上を目指しています。

- 工事安全に関する社員教育の充実  
実践的な研修などを通して、社員の重大事故リスクに関する予見力等を向上
- 重大事故リスクアセスメント  
受発注者合同で重大事故リスクに対して書類及び現場を確認し、予防・是正措置などを協議
- 安全協議会活動の強化  
現場の安全パトロールにおいて重大事故リスクが懸念される箇所を重点的に点検

情報  
セキュリティ

情報漏洩を「しない」「させない」企業風土と安全なIT環境を確立し、情報セキュリティに対する社員の意識向上を高めるため、ハード・ソフト面での対策を講じ、不正アクセス対策、ウイルス対策ならびにメールの誤送信対策を徹底しています。

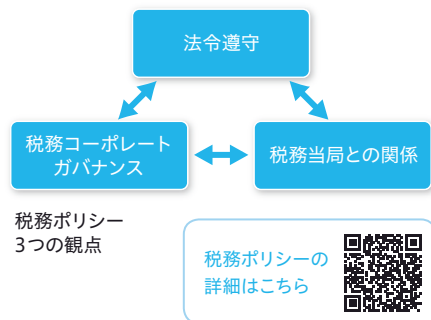
また、新型コロナウイルス感染症の流行、DX推進等の昨今の状況を踏まえ、会社PCをノートPCへ更新しました。リモートワーク等柔軟な働き方を実現しながら、社内ネットワーク以外に接続できない特殊なモバイル回線を使用することで、高度なセキュリティも実現しています。



税務  
ポリシー

当社グループは、グループ理念や行動憲章に基づき適正な納税を行います。また、社会基盤を支える高速道路会社として良好な財務体質を維持するとともに、社会貢献の一つとして社会的責任を果たします。

私たちは、3つの観点に基づき、公正性や透明性を確保し、適切な会計・税務管理を実施していきます。

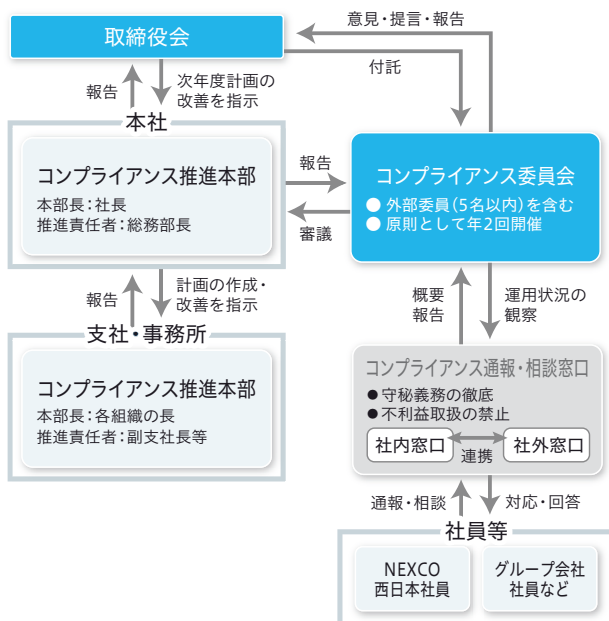


コンプライアンス

当社では、コンプライアンスの徹底と、より高度な倫理観を確立するため、各組織にコンプライアンス推進本部を設置し、コンプライアンス推進計画の作成、実施及び実施状況の検証を行っています。

また、自律的な社内秩序の維持、不祥事の抑制・抑止を図るため、コンプライアンス通報・相談窓口を設置し、社員等からのコンプライアンスに関する通報や相談に対応しています。

さらに、公正かつ透明性の高い企業活動の実践を図るため、客観性かつ多様な知見を有する外部委員を含むコンプライアンス委員会を設置し、コンプライアンス向上に向けた意見や提言をいただいています。



**職場における相談体制**

当社では、職場に職場環境相談員を配置し、業務上の悩み等も含めてコンプライアンス全般にかかる事項について、幅広く相談できる体制を整えています。

**職場環境相談員**

コンプライアンス (悩み・相談事項) 全般

ハラスメント (セクハラ・パワハラ等)

ステークホルダーとの対話

社長定例会見

当社グループの営業状況や、多岐にわたる事業への取り組みについて理解を深めていただくため、社長による記者会見を毎月開催し、メディアを通じた社会への情報発信に努めています。

事業評価監視委員会

当社事業の効率性・透明性の向上を図るため、社外の有識者からなる事業評価監視委員会を設置しています。毎年1回開催し、当社的高速道路事業について第三者の立場から評価をいただき、今後の事業計画に役立てています。

CS推進オピニオンリーダー意見交換会

より一層のお客さまサービス向上のため、流通・運輸・サービス業・マスコミや学識経験者など外部の方々をお招きし、CS推進のオピニオンリーダーとして会議や現場視察に参加していただき、会社の事業・CS推進の取り組みについて深くご理解いただくとともに、各界から見た幅広いご意見を頂戴し、事業の参考とするために、意見交換会を実施しています。



投資家説明会の様子

投資家説明会

毎年7月に投資家や金融機関の皆さまをはじめとした市場関係者を対象に事業説明会を開催し、当社の事業に対する理解を深めていただくよう努めています。また、質疑応答などを通じて、経営層と直接対話していただく機会とすることで、双方向コミュニケーションの場としても活用いただいています。